

各主要都市が、どのように近代日本に受容されていったのかを明らかにする第一級資料集。

可認物便郵種三第

大連

春田旅館

電話園六七六番

遼東ホテル

御成旅館

京城南大門前

電話園八四三番

全二〇巻

行發日八廿回一月毎

行發日八廿月一十年一十正

明治四十二年六月十日

大連

日本橋ホテル

電話園二八一番

花屋ホテル

電話園七〇

御旅館

奉天驛正面

電話園七〇

日進

電話園七〇

ゆまに書房

行發日八廿月一十年一十正

監修 ● 東京女子大学比較文化研究所・上海外国語大学日本研究センター

全体編集 ● 和田博文（東京女子大学特任教授）・高潔（上海外国語大学教授）

コレクション・近代日本の中国都市体験

コレクション・近代日本の中国都市体験 全20巻

【監修】東京女子大学比較文化研究所・上海外国語大学日本研究センター 【全体編集】和田博文・高潔
● 揃定価：本体500,000円＋税 ISBN978-4-8433-6705-6 C3325

A5判上製／カバー

第一回配本 全3巻 ● 揃定価：本体75,000円＋税 ISBN978-4-8433-6706-3 C3325 2024年5月刊

- 1● 中国都市体験基本資料案内 [編] 和田博文（東京女子大学特任教授） 定価：本体25,000円＋税 ISBN978-4-8433-6707-0
- 2● 中国旅行案内 [編] 大橋義武（東京女子大学専任講師） 定価：本体25,000円＋税 ISBN978-4-8433-6708-7
- 3● 上海内山書店 [編] 中沢 弥（多摩大学教授） 定価：本体25,000円＋税 ISBN978-4-8433-6709-4

第二回配本 全3巻 ● 揃定価：本体75,000円＋税 ISBN978-4-8433-6710-0 C3325 2024年11月刊行予定

- 4● 旅 順 [編] 木田隆文（奈良大学教授） 定価：本体25,000円＋税 ISBN978-4-8433-6711-7
- 5● 大 連 [編] 郭勇（上海師範大学教授） 定価：本体25,000円＋税 ISBN978-4-8433-6712-4
- 6● 奉 天（瀋陽） [編] 徐静波（復旦大学教授） 定価：本体25,000円＋税 ISBN978-4-8433-6713-1

第三回配本 全3巻 ● 揃定価：本体75,000円＋税 ISBN978-4-8433-6714-8 C3325 2025年3月刊行予定

- 7● 長 春（新京） [編] 中野綾子（明治学院大学助教） 定価：本体25,000円＋税 ISBN978-4-8433-6715-5
- 8● 哈爾濱 [編] 尾崎名津子（立教大学准教授） 定価：本体25,000円＋税 ISBN978-4-8433-6716-2
- 9● 天 津 [編] 増井真琴（日本学術振興会特別研究員） 定価：本体25,000円＋税 ISBN978-4-8433-6717-9

第四回配本 全3巻 ● 揃定価：本体75,000円＋税 ISBN978-4-8433-6718-6 C3325 2025年7月刊行予定

- 10● 北 京 [編] 王志松（北京師範大学教授） 定価：本体25,000円＋税 ISBN978-4-8433-6719-3
- 11● 青 島 [編] 曾峻梅（上海外国語大学准教授） 定価：本体25,000円＋税 ISBN978-4-8433-6720-9
- 12● 上 海 [編] 高潔（上海外国語大学教授） 定価：本体25,000円＋税 ISBN978-4-8433-6721-6

第五回配本 全3巻 ● 揃定価：本体75,000円＋税 ISBN978-4-8433-6722-3 C3325 2025年11月刊行予定

- 13● 蘇 州 [編] 梅定娥（南京郵電大学准教授） 定価：本体25,000円＋税 ISBN978-4-8433-6723-0
- 14● 杭 州 [編] 高麗霞（上海外国語大学専任講師） 定価：本体25,000円＋税 ISBN978-4-8433-6724-7
- 15● 南 京 [編] 呂慧君（上海外国語大学准教授） 定価：本体25,000円＋税 ISBN978-4-8433-6725-4

第六回配本 全3巻 ● 揃定価：本体75,000円＋税 ISBN978-4-8433-6726-1 C3325 2026年3月刊行予定

- 16● 武 漢 [編] 聶莉莉（東京女子大学名誉教授） 定価：本体25,000円＋税 ISBN978-4-8433-6727-8
- 17● 重 慶 [編] 楊偉（四川外国語大学教授） 定価：本体25,000円＋税 ISBN978-4-8433-6728-5
- 18● 厦 門 [編] 河野龍也（東京大学教授） 定価：本体25,000円＋税 ISBN978-4-8433-6729-2

第七回配本 全2巻 ● 揃定価：本体50,000円＋税 ISBN978-4-8433-6730-8 C3325 2026年7月刊行予定

- 19● 香 港 [編] 大原祐治（実践女子大学教授） 定価：本体25,000円＋税 ISBN978-4-8433-6731-5
- 20● 広州・広東 [編] 茂木敏夫（東京女子大学教授） 定価：本体25,000円＋税 ISBN978-4-8433-6732-2

ゆまに書房 YUMANI SHOBOU

〒101-0047
東京都千代田区内神田2-7-6
TEL.03(5296)0491
FAX.03(5296)0493
http://www.yumani.co.jp/
e-mail eigyou@yumani.co.jp



★特にお勧めしたい方

日本近代文学、日中比較文学、中国近代史、日本近代史、中国経済史・社会史、国際関係史、日中関係史の研究者・研究機関など

ご注文書	ゆまに書房 Tel.03(5296)0491/Fax.03(5296)0493 年 月 日		取扱店	※毎度ありがとうございます。お申し込みはぜひ当店へ。
	コレクション・近代日本の中国都市体験 全20巻			
	☐ 第1回・全3巻 ☐ 第2回・全3巻 ☐ 第3回・全3巻 ☐ 第4回・全3巻 ☐ 第5回・全3巻 ☐ 第6回・全3巻 ☐ 第7回・全2巻			
	セット			
お名前				
ご住所	TEL ()			

研究基盤の構築を目指して

和田博文

二〇二一年四月に東京女子大学比較文化研究所と上海外国語大学日本研究センターが研究所協定を結び、国際共同研究「近代日本の中国都市体験の研究」がスタートした。日本側は一人、中国側は九人、合わせて二〇人の研究者が、中国の一七都市と、都市体験基本資料・旅行案内・内山書店をテーマに、三年間の共同研究を実施している。五回のシンポジウムで各テーマの研究発表を行い、活発な議論を積み重ねてきた。

国際共同研究には前段階がある。それは和田博文・王志松・高潔編『中国の都市の歴史的記憶』（二〇二二年九月、勉誠出版）で、日中二人の研究者が、中国一六都市についての、日本語表象を明らかにしている。日本人が異文化体験を通して、自己や他者とのように向き合ってきたのかというドラマは興味深い。ただこの本は論集なので、一次資料を共同で研究したわけではない。

本シリーズは復刻頁と編者執筆頁で構成している。前者は、単行本と雑誌掲載記事の二つである。単行本は稀観本を基本として、復刻済みの本や、国会図書館デジタルライブラリーで読める本は、対象から外している。雑誌掲載記事は一年目にリストを作成して、その中から選定した。後者には、「エッセイ」「解題」「関連年表」「主要参考文献案内」を収録している。

コレクションの目標は、研究基盤の構築である。コレクションがスタート地点となつて、日本人の中国都市体験や、中国主要都市の日本語表象の研究が、活性化することを願っている。

（東京女子大学特任教授）

人を以て鑑と為す

高 潔

国際共同研究「近代日本の中国都市体験」は三年間の共同研究の期間を経て、五回のシンポジウムを開催した。いよいよその成果となる『コレクション・近代日本の中国都市体験』全二〇巻の出版を迎えることとなる。

共同研究に参加する中国側九名の研究者にとって、一番大きな収穫は、日本語で記録された一次資料を通して、自分が現在実際に住んでいる中国の各都市の近代史を、新たに考えてみる契機を与えられたことであつた。最近、中国の都市では「シティー・ウォーク」が流行っているが、日本語による一次資料で都市のイメージを構築しながら、各都市の図書館で古い資料を調査し、「歴史建築」と札の付いている建物を一軒一軒見て回るなどの探索を重ねていくと、眼前にある都市の表情の奥底に埋もれていた、近代の面影が次第に現れてくる。

中国では、「上海学」「北京学」というように、特定の都市に関する研究がこの三四十年來盛んになってきたが、日本語で記録された一次資料を駆使する研究はまだ稀にみるものであつた。中国人にとって、日本語による近代中国の都市表象は、どうしても侵略と植民のイメージが付き纏ってくるが、日本語の案内記や、都市概況の説明書には、当時の都市生活の事情が、詳しい数字や克明な記録を以て紹介されている。この共同研究で再発掘されたこれらの資料は、中国各都市の近代史の研究において、見過ごすことのできない重要なデータとなるだろう。

（上海外国語大学教授）

一九世紀後半より、特に日清戦争（一八九四～一八九五）・日露戦争（一九〇四～一九〇五）後の二〇世紀前半に、日本人の中国都市体験は拡大し、積み重ねられていった。中国の主要都市では、日本人数の増大に連れて、日本人コミュニティが形成され、新聞・雑誌・単行本などの日本語メディアが成立した。それは一方では日本の帝国としての伸張を意味していたが、他方で国家とリンクしながらも、それとは異なる個人や企業の異文化体験も意味していた。日本人の足跡が多く残された中国の各主要都市が、日本語によってどのように表象され、どのように近代日本に受容されていたのかを明らかにする。

第一回配本・全3巻 2024年5月刊行予定

①中国都市体験基本資料案内 和田博文 編

- ◆平野健『上海―渡航之葉』（一九二〇 平野健）
- ◆至誠堂編輯部編『上海一覽』（一九二四 至誠堂新聞舗）
- ◆米野豊実編『満洲都市の新相貌』（一九三七 満洲日日新聞社）
- ◎「エッセイ」「解題」「関連年表」「主要参考文献案内」

②中国旅行案内 大橋義武 編

- ◆村松武一郎『山東北支巡遊満鮮旅行案内』（一九三二 満鮮旅行案内社）
- ◆『朝鮮満洲旅行案内 附支那旅行案内』（一九二五 満鉄鮮満案内所）
- ◆樋口義磨『北平天津旅行案内』（一九二九 東亜公司）
- ◆林重生『支那蒙疆旅行案内』（一九四一 日本国際観光局満洲支部）
- ◎「エッセイ」「解題」「関連年表」「主要参考文献案内」

③上海内山書店 中沢弥 編

- ◆『支那劇研究』第一輯／第五輯（一九二四～一九二六 支那劇研究会）
- ◆『萬華鏡』第一号／第三号、第二巻第一号／第四号、第三巻第一号・第二号・第四号（一九二七～一九二九 内山書店）
- ◎「エッセイ」「解題」「関連年表」「主要参考文献案内」

第二回配本・全3巻 2024年11月刊行予定

④旅 順 木田隆文 編

- ◆『写真画報臨時増刊旅順現状写真帖』（一九〇五 博文館）
- ◆『満鮮観光案内記之一 旅順案内』（一九一三 満鮮旅行案内社）
- ◆旅順民政署編『旅順事情』（一九二四）
- ◆水津文夫編『旅順商工案内』（一九三八 旅順商工協会）
- ◆濱本浩『旅順』（一九四二 六興商会出版部）
- ◎「エッセイ」「解題」「関連年表」「主要参考文献案内」

⑤大 連 郭勇 編

- ◆『大連事情』（一九一五 大連民政署編）
- ◆『大連アルバム』（一九二五 日華堂出版部）
- ◆『満鮮周遊』（一九三五 橋田五六）
- ◆『旅順と大連』（一九四三 東京堂） ◆雑誌掲載記事
- ◎「エッセイ」「解題」「関連年表」「主要参考文献案内」

⑥奉 天（瀋陽） 徐静波 編

- ◆皆川秀孝『奉天一覧』（一九一四 満洲日日新聞社）
- ◆『ほうてん』第二号／第一〇号（一九一七 奉天編輯所）
- ◆中根泰治編『訂正再版奉天事情』（一九二五 文古堂書店）
- ◆『最新版奉天写真帖』（一九三〇 山崎鑒一郎）
- ◎「エッセイ」「解題」「関連年表」「主要参考文献案内」

本書の特色

- 本企画は、東京女子大学比較文化研究所と上海外国語大学本研究センターによる、二〇二二年～二〇二四年に行われた国際共同研究「近代日本の中国都市体験」に基づく復刻版資料集である。
- 中国の主要一七都市についての、未復刻、閲覧の困難な一次資料を、巻ごとに都市単位で復刻収録する。
- 各巻編者による「エッセイ」「解題」「関連年表」「主要参考文献」を附す。

